人工膝関節全置換術（TKA）を受けられた患者さんへのお願い

2026.5.27

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、過去に当院で人工膝関節全置換術（TKA）を受けられた患者さんの診療情報（カルテデータ）を分析するものです。

このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さんお一人おひとりから直接同意をいただく代わりに、研究の目的や内容を公開し、さらに「拒否する機会（オプトアウト）」を保障することが定められています。本研究への協力を希望されない場合は、以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。申し出をされた場合でも、今後の診療等において不利益を被ることは一切ありません。

1．課題名

TKA 症例に導入したクリニカルパス分析

2．研究の目的と意義

人工膝関節全置換術（TKA）における従来のクリニカルパス（標準的な治療計画）の運用状況を振り返り、予定通りに退院が進まなかった理由（バリアンス）やその要因、在院日数などを客観的に分析します。これにより、現在のクリニカルパスの課題を明確にして運用の妥当性を検証し、多職種での取り組みを共有することで、より安全で効率的な質の高い医療や、リハビリテーションを次の患者さんへ提供することを目的としています。

3．研究の対象となる患者さんと期間

2025 年 7 月 1 日 ～ 2026 年 2 月 28 日 までに、当院において人工膝関節全置換術（TKA）を受けられた患者さん（計21例）

4．研究期間

承認日～2026 年 11 月 28 日

5．研究に使用する情報（項目）

日常の診療やリハビリ、パスの運用で記録された以下のデータを使用します。研究のために新たな検査や費用の負担が発生することはありません。

① 患者背景（年齢、性別、既往歴、病態など）
② クリニカルパスの運用記録（バリアンスコード、予定通り進まなかった理由など）
③ 術後経過・リハビリの進行状況（離床日、歩行獲得状況、在院日数、退院先など）
④ その他、研究に必要な範囲の診療情報（合併症の有無など）

6. 個人情報の保護について

収集したデータから、お名前や住所などの個人を特定できる情報はすべて削除します。研究成果は学会や論文などで発表されることがありますが、患者さんの個人情報が外部に漏れることは厳重に防止されます。

7. 研究への協力を拒否される場合（オプトアウト）

ご自身の診療情報を本研究に使用してほしくないと思われる方は、いつでも以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。お申し出をいただいた時点で、その方のデータを研究対象から除外いたします。なお、研究成果がすでに公表されている場合など、一部除外が困難な場合がありますのでご了承ください。

8. 研究責任者

勤医協中央病院 リハビリテーション部
技士長 湯野 健一

9. 問い合わせ先

勤医協中央病院 リハビリテーション部
技士長 湯野 健一
札幌市東区東苗穂５条１丁目 9-1
TEL：011-782-9111（代表）